

社会福祉法人 広虫荘 沿革史

昭和 44 (1969) 年 12 月	社会福祉法人 広虫荘 設立認可
昭和 45 (1970) 年 1 月	社会福祉法人 広虫荘 設立登記
昭和 45 (1970) 年 5 月	特別養護老人ホーム 広虫荘 定員 50 名 事業開始
昭和 46 (1971) 年 3 月	特別養護老人ホーム 広虫荘 増床 50 名 定員 100 名となる
昭和 51 (1976) 年 6 月	特別養護老人ホーム 和気広虫荘 定員 100 名 事業開始
昭和 54 (1979) 年 4 月	特別養護老人ホーム 広虫荘 増床 定員 110 名となる
平成 4 (1992) 年 4 月	特別養護老人ホーム広虫荘に併設 広虫荘 短期入所事業 定員 4 名 事業開始 (昭和 60 年 4 月) 特別養護老人ホーム 和気広虫荘に併設 和気広虫荘 短期入所事業 (空床型) 事業開始 (昭和 55 年 10 月)
平成 12 (2001) 年 4 月	特別養護老人ホーム広虫荘に併設 ヘルパーステーションひろむし 居宅介護支援事業所ひろむし 事業開始 特別養護老人ホーム 和気広虫荘に併設 ヘルパーステーションわけひろむし 居宅介護支援事業所わけひろむし 事業開始
平成 13 (2002) 年 4 月	特別養護老人ホーム 和気広虫荘に併設 ケアハス わけ 定員 30 名 事業開始 グループホームひろむし 定員 9 名 事業開始
平成 15 (2004) 年 3 月	特別養護老人ホーム 広虫荘 拡張工事・大規模修繕 デイサービス新築 工事完成 (平成 13・14 年度)
平成 15 (2004) 年 4 月	デイサービスセンターひろむし 定員 15 名 事業開始
平成 17 (2006) 年 4 月	居宅介護支援事業所「ひろむし」と「わけひろむし」統合 「居宅介護支援事業所ひろむし」となり 特別養護老人ホーム和気広虫荘に事務所を置く
平成 25 (2013) 年 4 月	ヘルパーステーションひろむし 事業休止 ヘルパーステーションわけひろむしに統合する
平成 25 (2015) 年 5 月	ケアハウスわけ夫婦部屋 2 室を個室 4 室に変更工事
平成 25 (2015) 年 6 月	グループホームひろむし 増床 9 名 定員 18 名 となる
平成 25 (2015) 年 9 月	「喀痰吸引等研修事業」登録研修機関の認可 事業開始
平成 26 (2016) 年 3 月	「ヘルパーステーションひろむし」及び 「居宅介護支援事業所ひろむし」 事業廃止

平成 28 (2016) 年 3 月	ケアハウスわけ 浴室 2 ヶ所 (男・女) を改修工事 大浴槽を、個浴槽に変更する
平成 30 (2018) 年 2 月	特別養護老人ホーム 和気広虫荘 施設整備 経済産業省 Z E B 化実証事業採択受ける 平成 30 年 2 月 検査完了
平成 31 (2019) 年 3 月	ヘルパーステーションわけひろむし 事業廃止